

2018年2月14日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社



## beyond 2020 「SOMPO アート・ファンド」第3回助成活動16件の採択 ～創造性にあふれる未来の社会づくりへの貢献～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、「SOMPO アート・ファンド」（※）を通じて、全国の個性豊かなアートプロジェクトや国際的なアートフェスティバル等への支援を行っています。

このたび、2017年10月11日～11月10日を募集期間として第3回助成活動を公募し、応募のあった138件の中から16件を採択しましたのでお知らせします。今後、2月27日に第2回および第3回助成活動の実施団体を対象としたネットワーク・ミーティングを当社新宿本社ビルで開催します。

（※）「SOMPO アート・ファンド」は、公益社団法人企業メセナ協議会が運営する「2021 芸術・文化による社会創造ファンド（2021 Arts Fund）」の仕組みを活用し、2016年6月に設立した全国の文化・芸術活動を支援するファンドです。全国の活動に目を向け、創造性にあふれる「未来の社会づくり」の視点から、全国の芸術祭等に対して支援を行うことで国際交流や地域の活性化などへの貢献を目指し、これまでに38の文化・芸術活動への助成を行いました。

### 1. 「SOMPO アート・ファンド」第3回公募概要

#### （1）支援対象

- ①未来の文化創造に貢献し、人々のクリエイティビティを高めていくような文化・芸術活動
- ②地域の魅力を顕在化させ、その独自性を発揮していくような文化・芸術活動
- ③文化による国際交流、および多方向性ある文化交流を促すような文化・芸術活動
- ④その他、文化・芸術による社会課題の解決および社会創造に寄与する活動

#### （2）助成活動の対象期間

2018年4月1日～2019年3月31日

#### （3）助成額

総事業費の1/2以内かつ最大300万円

### 2. 「SOMPO アート・ファンド」第3回助成活動

有識者で構成する選考会において審査会を開催し、138件の申請案件から16件を採択しました。助成活動の詳細は別紙をご覧ください。

### 3. ネットワーク・ミーティングの開催

助成活動団体と本ファンドが目指す姿を共有する機会や文化・芸術活動に携わる方々のネットワーク形成などを目的としたネットワーク・ミーティングを開催します。

[日時]

2018年2月27日(火) 14:00~17:00(予定)

[場所]

損保ジャパン日本興亜新宿本社ビル(東京都新宿区西新宿1-26-1)

[対象]

「SOMPO アート・ファンド」第2回、第3回助成活動団体

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、これからも文化・芸術の振興を通じて、よりよいコミュニティ・社会づくりに貢献していきます。

【参考】「SOMPO アート・ファンド」第2回助成活動の様子

新宿発信！欧州人形劇の旅「世界の人形劇の交差点」



(写真：あがたせいじ)

「熊本城×特撮美術 天守再現プロジェクト」  
／製作関係者と市民インターン



## 「SOMPO アート・ファンド」第3回助成採択活動

No	活動名/活動団体名/開催時期/開催予定地	活動概要
1	飛生芸術祭	廃校後、荒れ果てた小学校の裏の森を整備し、再び人々や鳥たちが集える場所をつくる「アートと森が共存する森づくり」をきっかけに始まった芸術祭。森を中心に、地域住民とアーティストが参加し、つながる野外展示作品の制作「飛生の森づくりプロジェクト」をはじめ、招聘アーティストの作品展示や上演を実施。
	飛生アートコミュニティ	
	2018年9月8日(土)～9月16日(日)	
	北海道白老郡(飛生アートコミュニティ、旧諺内旅館、白老駅前他)	
2	ヒューマン・セレブレーション三陸国際芸術祭2018	文化芸術による復興と新たな芸術文化の創出を目的に、三陸沿岸の風土と歴史から生まれ、生活に寄り添う芸術「郷土芸能」の紹介と三陸の人々が主体となるダンス・演劇作品の創作・発表を行う芸術祭。郷土芸能の魅力の再発見と内外への周知を果たすだけではなく、表現活動をとおりて強固なコミュニティと豊かな地域生活を築くことを提唱。
	NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	
	2018年8月4日(土)～10月31日(水)	
	宮城県気仙沼市、青森県八戸市、岩手県(大船渡市、釜石市)、福島県いわき市、東京都	
3	川俣正/仙台インプログレス・新浜	世界各地で住民との協働を数多く展開してきたアーティスト川俣正氏による震災を受けた仙台で復興と向き合っていくプロジェクト。明治期に造られた町内に流れる「貞山運河」を海側に渡るための道橋となる作品「みんなの橋」を数年かけて制作。
	公益財団法人 仙台市市民文化事業団	
	2018年4月1日(日)～2019年2月28日(木)	
	宮城県仙台市(貞山運河、新浜みんなの家、せんだいメディアテーク)	
4	プロジェクトFUKUSHIMA!	福島からの文化発信を基軸に、福島大風呂敷やオリジナルの盆踊りとプロフェッショナルなミュージシャンと一般市民が混在するオーケストラFUKUSHIMA!の活動を組み合わせ、自分たちの手で祭りの場をつくる「フェスティバルFUKUSHIMA!」を柱にプロジェクトを展開。学びの場をつくる「スクールFUKUSHIMA!」やインターネット放送「DOMMUNE FUKUSHIMA!」など多様な広がりのある活動を年間を通して実施。
	特定非営利活動法人 プロジェクトFUKUSHIMA	
	2018年8月11日(土)～8月12日(日)	
	福島県福島市	
5	世界ゴールド祭	世界各国のアーティスト、専門家、舞台芸術を実践する高齢者たちが埼玉に集い、発展的かつ持続可能な展開を目指して相互に学び、課題や知識を共有するプラットフォーム形成を目指し、国内外に向けて高齢社会の豊かな可能性を発信。高齢化が喫緊の社会課題である欧州・アジアの4カ国(日本、英国、豪州、シンガポール)における先進的な活動を、各国の高齢者による舞台公演「さいたまゴールド・シアター」と日英の演出家との共同制作、専門家によるシンポジウムやワークショップ等を通して紹介。
	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団	
	2018年9月24日(月)～10月8日(月)	
	埼玉県さいたま市(彩の国さいたま芸術劇場他)	
6	新宿発信!世界の人形劇の旅「アート体験!国際フェスティバル」	世界最大のターミナル、新宿駅に直結する新宿高島屋1階JRO特設会場に、世界的な芸術家を複数同時に招聘。日本人アーティストと協働し、人形劇、パントマイム、大道芸、日本伝統芸能等の芸術体験をあらゆる人々が参加できる国際的文化交流スポットを出現させ、「新宿!体験アート国際フェスティバル」を開催。また、チェコ・ピルゼン市の「アルファ劇場」による本格大型作品「三銃士」を都内3会場、全国7都市のツアー公演を実施。
	有限会社 プーク人形劇場	
	2018年7月23日(月)～8月25日(土)	
	東京都(プーク人形劇場、チェコセンター東京他)、長野県飯田市、香川県東かがわ市、沖縄県那覇市	
7	Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018	「横浜らしさ」が発揮される横浜の「街」そのものを舞台としたダンスフェスティバル。世界のトップレベルのプロダンサーによる公演にはじまり、公募の市民ダンサーや子どもたちを対象としたワークショップなどの市民参加事業まで、幅広いプログラムが多数展開され、期間中は横浜のまち全体がダンス一色に染まる。
	横浜アーツフェスティバル実行委員会	
	2018年8月4日(土)～9月30日(日)	
	神奈川県横浜市	
8	水と土の芸術祭2018	信濃川と阿賀野川という二つの大河が運ぶ「水と土」から生まれた新潟の豊かな暮らしと文化を掘り起こし、先人たちが不屈の精神と創造性を発揮し、水との闘いの中でつくり上げてきた新潟市の成り立ちを見つめ直し、未来を考えるきっかけになりたいという思いが込められている国際芸術祭。「水と土の文化創造都市」を推進。
	水と土の芸術祭2018実行委員会	
	2018年7月14日(土)～10月8日(月)	
	新潟県新潟市(万代島旧水揚場跡地、新潟市芸術創造村・国際青少年センター他)	

No	活動名/活動団体名/開催時期/開催予定地	活動概要
9	無人駅アートプロジェクト	静岡県島田市から川根本町に路線を有する大井川鉄道は島田市にある13駅中8駅が無人となっている。その無人駅を作品制作及び発表の中核とし、「無人と呼ばれる場に息づく人々の姿」をテーマに、地域が有する記憶や風景、営みを国内外から公募し、選定・推薦されたアーティストが表現する。地域づくりの新たな取り組みとして実施するアートプロジェクト。
	特定非営利活動法人 クロスメディアしまだ	
	2019年3月1日(金)～3月17日(日)	
	静岡県島田市、川根本町(大井川鉄道各無人駅)	
10	京都:Re-Search	アーティスト、工芸家、デザイナー、建築家などクリエイティブな分野で活動している人が京都府内市町村に滞在しながら、各自が設定したテーマに沿って、地域の風土や歴史を調査し、そこでの発見を生かしたアートプロジェクトや作品プランを構想。
	京都:Re-Search実行委員会	
	2018年8月20日(月)～2019年3月10日(日)	
	京都府京田辺市、京丹後市、亀岡市	
11	(仮)アートを媒介とした新しい地域コミュニティ創出の実験	廃校を活用したものづくりの場としての「作業場」を実施。また、プロジェクトの次なるフェーズとして、福祉、教育、環境、食、まちづくりなど多様な領域との連携・協働の仕組みをつくり、アーティストや地域住民らと創造活動を実施。
	プレーカープロジェクト実行委員会	
	2018年4月1日(日)～2019年3月31日(日)	
	大阪府大阪市西成区(旧今宮小学校他)	
12	六甲ミーツ・アート 芸術散歩2018	アート作品自体の魅力伝えることはもちろん、それに加えて六甲山の持つ豊かな自然環境及び、眺望、夜景、歴史、文化等のさまざまな魅力や、知られざる潜在的な価値等を現代アートを通じて、体験・体感していただく展覧会。また、一部作品を公募することで今後の活躍が期待されるアーティストを発掘。
	六甲山観光 株式会社	
	2018年9月8日(土)～11月25日(日)	
	兵庫県神戸市(六甲ガーデンテラス、六甲鉱山植物園、六甲オルゴールミュージアム他)	
13	平和の舞ーひろしま神楽と ＜”オロチ”神楽とオーケストラの協演＞	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、広島県民、市民の共有の財産である伝統神楽「ひろしま神楽」と創作神楽「”オロチ”火と水への讃歌ー神楽とオーケストラのために」(ひろしま神楽と広島交響楽団のコラボレーション)の公演を広島市、廿日市市、安芸高田市、三原市、安芸太田町、北広島町の6市町合同で実施。神楽による鎮魂と奉納を原意にひろしまから平和への希求を世界に向けて発信。
	広島市文化協会	
	2018年8月18日(土)～19日(日)	
	広島県広島市(JMSアステールプラザ大ホール)	
14	神山アーティスト・イン・レジデンス2018	国内外からアーティストを招聘し、作品制作、住民との交流を行うとともに、アートを生かした町の活性化へとつなげる。2018年度はこれまでに神山AIRに参加したアーティストを再招聘し、その後の制作活動や神山での滞在制作がもたらした影響を検証するトークイベントを開催。長期にわたり継続してきた神山AIRの成果を共有し、今後の方向性を発信。
	神山アーティスト・イン・レジデンス実行委員会	
	2018年8月23日(木)～11月5日(月)	
	徳島県名西郡神山町	
15	「ベップ・アート・マンス2017」及び 「アニッシュ・カプーア in BEPPU」	「ベップ・アート・マンス」は別府で催される展覧会や公演、参加体験型イベントなど、さまざまな文化事業を紹介し、市民の主体的な参画を支援する登録型のプラットフォーム事業。また、「アニッシュ・カプーア in BEPPU」は、アニッシュ・カプーア氏の国内では初の本格的な個展であり、新作を含む3～4点を展示。「in BEPPU」では毎年選抜されたアーティストの個展を開催し、市民が質の高い芸術作品に触れることができる機会を提供。
	「混浴温泉世界」実行委員会	
	2018年10月6日(土)～11月25日(日)	
	大分県別府市	
16	(仮)水の森アートプロジェクト	「国民文化祭おおいだ」開催にともない、全18市町村の独自性を生かした連携企画として実施。日田市においては、国際的に活躍する大巻伸嗣氏のインスタレーション展示をリーディング事業と位置付け、天領地であった特殊な歴史的背景と、山に囲まれた盆地と、多くの河川が流れ込む「水郷」を形成する地域性から、「水の森」をテーマに市民参加型のアートプロジェクトを展開。
	第33回国民文化祭 第18回全国障害者芸術・文化祭日田市実行委員会	
	2018年10月6日(土)～11月25日(日)	
	大分県日田市	